



おはようございます。♪ 元気に始業式を迎えることができましたか？
 この夏、すてきな本に出会いましたか？ 読書感想文はできましたか？
 まだまだ、残暑が厳しいです！体調を整え、「早寝・早起き・朝御飯」で乗り切りましょう！

連絡1

本の返却日です！

夏休み用に「特別貸出」した本は、本日9月3日(月)返却厳守です。

連絡2

第2回 図書委員会を開催します。
5日(水)の放課後15:45~

- ・内容は、2学期の当番決めです。
- ・三役と1年生代表は「図書館報」の取組開始です。

報告1

7月の図書館の利用状況

	開館日数	利用者総数		貸出者総数	貸出総冊数		リクエスト数	パソコン利用
		324人			287冊			
7月	12日	169人		161人	1年	118冊	5件	4件
	2日~ 終業式	昼休み	7人		2年	78冊		
		放課後	145人		3年	50冊		
		その他	17人		職員	41冊		
11日 23~31日	155人 (自習)							

☆夏休み中は、自習室として利用していた生徒が数多く見受けられました！
 みなさんが、勉強に集中していて、大変静かな利用態度で嬉しかったです。

報告2

1学期 図書利用統計 (2018年4月11日~7月31日)

★学年別 図書貸出冊数

1年	375冊	計 786冊
2年	282冊	
3年	129冊	

☆1学期の貸出冊数は
 昨年度より**221冊** 増えました！

★クラス別 図書貸出トップ10

順位	クラス	貸出冊数	順位	クラス	貸出冊数
1位	1年4組	229冊	6位	1年2組	35冊
2位	2年4組	91冊	7位	1年3組	31冊
3位	2年2組	75冊	8位	1年5組	30冊
4位	2年6組	50冊	9位	2年3組	28冊
5位	3年4組	40冊	10位	2年10組	26冊

『ある晴れた夏の朝』 偕成社
 小手鞠るい // 著
 アメリカの8人の高校生が広島長崎に落とされた原爆の是非について語り合う。日系アメリカ人メイは否定派として演壇に立つ。



『i』 西加奈子 // 著
 ポプラ社
 「この世界にアイは存在しません」入学式の翌日、数学教師は言った。その言葉は皆田アイに衝撃を与え彼女の胸に居座り続けることになる。



『鉄のしぶきがはねる』 まはら三桃 // 著 講談社
 工業高校機械科1年唯一の女子、冷たく熱い鉄の塊に挑む! めげせ「ものづくり」の真髄! 「高校生ものづくりコンテスト」旋盤青春物語。坪田譲治文学賞受賞



『いつかすべてが君の力になる』 梶裕貴 // 著
 河出書房
 人気声優が伝える“夢”を仕事にする方法。下済み時代の苦悩から声優への思いを語り夢に向かう全ての人にエールを送る



第159回 芥川賞受賞 『送り火』 高橋弘希 // 著
 少年たちは、暴力の果てに何を見たのか。東京から山間の町へ引越した中三の歩。親友とうまくやっていけるのか。 文芸春秋



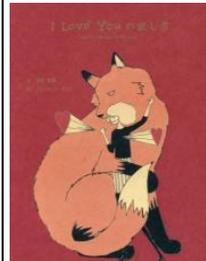
第159回 直木賞受賞 『ファーストラヴ』 島本理生 // 著
 ファーストラヴ 島本理生
 娘はなぜ父親を殺したのか。彼女を凶器にかりたてたものは何か。「家族」という迷宮を描く。 文芸春秋



『窓から逃げた100歳老人』 ヨナス・ヨナソン 西村書店
 100歳の誕生日パーティー当日、アランは老人ホームの窓から逃走した。ハチャメチャ老人の笑撃・爆弾コメディ。



『I Love Youの訳し方』 望月竜馬 // 著 雷鳥社
 ときに情熱的に ときに感傷的に ときに個性的に ときに狂氣的に ときに浪漫的に。 100人の作家による愛の表現。



『海外で恥をかかない世界の常識』 池上彰 // 著
 世界の街は知らないことばかり。その街の文化・歴史・宗教など少しでも知っておけば、世界の見方が大きく変わる。(集英社)



『ロボットが家にやってきたら』 遠藤薫 // 著 岩波
 人間とAIの未来 遠藤薫 // 著 岩波
 お掃除ロボット・ドローン・AI家電、身近になったロボットやAIはこれからの生活をどう変えるか。



『綾瀬はるか「戦争」を聞くII』 岩波ジュニア新書
 被爆直後の惨状の中で生まれた命。苦しみと向き合いながら戦後を生きた人々の言葉を通して平和の意味を考える。



『生物学の基礎はことわざにあり』 杉本正信 // 著
 カエルの子はカエル トンビがタカを生む 動物の生態、人の健康 遺伝や進化、ことわざを入口に生物学を楽しく学ぶ。 岩波新書



『つい誰かに教たくなる人類学 63の大疑問』 日本人類学会
 素朴な疑問を通して 自然人類学の最新成果を紹介。(講談社)



『未来のミライ』 細田 守 // 著 KADOKAWA
 『dele』 1・2 本多 孝好 // 著 KADOKAWA
 『敗者たちの夏』 あさのあつこ // 著 KADOKAWA
 『八月の青い蝶』 周防 柳 // 著 集英社
 『探偵が早すぎる』 井上 真偽 // 著 講談社

『わけあって絶滅しました。』 今泉忠明
 世界一おもしろい絶滅したいきもの図鑑 ダイオンド社



『維新始末』 上田秀人 中央公論社
 『新しい分かりかた』 佐藤 雅彦 // 著 中央公論社
 『未来の年表』 2 河合雅司 講談社
 ベストセラーになった前著「未来の年表」の未来シリーズ第2弾。
 『科学の世界のスケール感をつかむ』 小谷太郎 // 著 ベレ出版

『世界の科学者 まるわかり図鑑』 藤嶋昭監修 学研
 知っておきたい100名の科学者の業績とエピソードをわかりやすく解説



『この世でいちばん大事な「カネ」のはなし』 西原理恵子 KADOKAWA
 『自分のことがわかる本』 安部博枝 // 著 岩波ジュニア新書
 『質問する、問い直す』 名古屋隆彦 // 著 岩波ジュニア新書
 『いのちつぐ「みとりびと」』 1 國森康弘 // 著 農山漁村文化協会

